

10
WAYSローカリゼーションを
(不必要に)
困難にする 10 通りの方法

1

計画を立てない。

プロセスを構成する一部としてではなく、
思い付きの後付けでローカリゼーションを取り入れる。

2

次のように考える:

「ただの翻訳だからそんなに難しいわけではない」

3

社内で何とかする。

大学でスペイン語の授業を取った同僚にサイトの翻訳を任せる。
フランス語も同様。

4

準備をせずにローカリゼーションを始める。

グローバル対応のアーキテクチャもプロセスも (CRM、Eメール、
マーケティングオートメーションスイートなど) ない状態で始める。

5

**コンテンツ管理システム (CMS) の導入にあたって
多言語の機能やワークフローを精査しない。**

6

調整を行わない。

社内の他のチームとの調整を行わず、
コミュニケーションも取らない。

7

**Web コンテンツ (テキスト、グラフィック、動画、アプリ) の作成時に
グローバル化を考慮に入れない。**

8

言語資産を利用しない。

翻訳メモリや用語集など。

9

リソースとプロセスに投資しない。

効率性、持続可能性、再現性のあるワークフローを
実現するリソースとプロセスを確保しない。

10

独力で進める。

知識と経験の豊富な LSP を
パートナーにしない。



成果を得るのに
苦勞する必要はありません。

効率に優れた
ローカリゼーションをご希望なら、
ぜひライオンブリッジに
お問い合わせください。